

2016年度 後期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	日本語の技法						
科目区分	リテラシー科目	単位数	1	開講時期	後期		
必修・選択の別	必修						
担当者	位田 絵美						
授業の到達目標 (シラバスから)	<p>この授業では、日本語の基礎知識を学び、大学生にふさわしい日本語表現力を身につけることを目標とする。具体的には次の5点を到達目標とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語彙・言葉の意味を正確に理解し、漢字等の表記を正しく使い分けができる。 ・日本語の文法を理解し、正しく使用できる。 ・日本語の特性を正しく理解し、使用できる。 ・敬語の基本を理解し、大学生にふさわしい敬語を正しく使い分けができる。 ・上記のような項目を学習し、日本語表現の基礎を修得する。 						
日程と内容	<p>第1回：講義概要＋導入問題の実践 第2回：敬語の種類と使い分け 1 第3回：敬語の種類と使い分け 2 第4回：注意すべき敬語 1 第5回：注意すべき敬語 2 第6回：ら抜き言葉・レタス言葉・さ入れ言葉 1 第7回：ら抜き言葉・レタス言葉・さ入れ言葉 2 第8回：文のねじれと係り受け・あいまい文 第9回：文の並び替え・要旨の取り方 第10回：動詞の自他・視点 1 第11回：動詞の自他・視点 2 第12回：文体、話し言葉・書き言葉 第13回：コロケーション 第14回：総合問題 1 第15回：総合問題 2とまとめ 定期試験</p>						
成績評価基準	定期試験	50%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題 演習	50%	計		100%		
授業到達目標の達成度	合格率93%を実現でき、到達目標は十分に達成できたと考える。						
反省点	特になし。						
来年度の計画	授業内で行う演習をさらに増やし、学生相互および学生と教員のコミュニケーションを一層向上させ、より双方向の実践型の授業を行えるようにしたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	授業内容に高い評価をいただき、大変うれしく思います。今後とも、よりよい授業を目指し努力したいと思います。						
履修登録者数	47名	定期試験 受験者数	45名	合格者数	42名	合格率	93%